

GRIスタンダード対照表

当ウェブサイトを作成するにあたり「GRI (Global Reporting Initiative) スタンダード」を参照しています。

一般標準開示項目

基準	内容	バリューレポート 2019 掲載ページ	Web
1.組織のプロフィール			
102-1	組織の名称	109-110	会社情報
102-2	活動、ブランド、製品、サービス	13-16/107-108	事業紹介
102-3	本社の所在地	109-110	会社情報
102-4	事業所の所在地	14/109-110	日本国内グループ企業 海外グループ会社
102-5	所有形態および法人格	114	株主・株式情報
102-6	参入市場	13-14/19-20/107-108	海外グループ会社 財務ハイライト
102-7	組織の規模	13-14/97-98/109-110	会社情報 財務ハイライト
102-8	従業員およびその他の労働者に関する情報	13-14/97-98/111-112	ESGデータ
102-9	サプライチェーン	75-91	品質と安全性の確保と安定供給への取り組み
102-10	組織およびそのサプライチェーンに関する重大な変化	19-20	ヒストリー
102-11	予防原則または予防的アプローチ	1-2/73-74/93-95	国連グローバル・コンパクト CSRマネジメント
102-12	外部イニシアティブ	93	国連グローバル・コンパクト CSRマネジメント ダイバーシティ&インクルージョンの推進 Access Accelerated イニシアティブへの参画
102-13	団体の会員資格	-	主な加盟団体
2.戦略			
102-14	上級意思決定者の声明	7-11/33-36/61-	トップメッセージ

		62	
102-15	重要なインパクト、リスク、機会	7-11/21-28	ビジョン/中期経営計画 CSRマネジメント 有価証券報告書
3.倫理と誠実性			
102-16	価値観、理念、行動基準・規範	1-2/3-4/23	企業理念 グローバルポリシー
102-17	倫理に関する助言および懸念のための制度	23/63-68	コンプライアンス体制 第一三共コーポレートガバナンスの特徴
4.ガバナンス			
102-18	ガバナンス構造	63-68	第一三共コーポレートガバナンスの特徴
102-19	権限移譲	63-68	第一三共コーポレートガバナンスの特徴 コーポレートガバナンス報告書
102-20	経済、環境、社会項目に関する役員レベルの責任	64-65	企業倫理委員会、EHS経営委員会において、委員長に総務本部長（執行役員）を任命
102-21	経済、環境、社会項目に関するステークホルダーとの協議	65/93-95	CSRマネジメント コミュニケーションの強化
102-22	最高ガバナンス機関およびその委員会の構成	62-66/71-72/77	第一三共コーポレートガバナンスの特徴 コーポレートガバナンス報告書
102-23	最高ガバナンス機関の議長	61/77	コーポレートガバナンス報告書
102-24	最高ガバナンス機関の指名と選出	63-67	コーポレートガバナンス報告書
102-25	利益相反	71-72/114	コーポレートガバナンス報告書 グローバルポリシー
102-26	目的、価値観、戦略の設定における最高ガバナンス機関の役割	61-66	コーポレートガバナンス報告書
102-27	最高ガバナンス機関の集会的知見	64/93-95	コーポレートガバナンス報告書
102-28	最高ガバナンス機関のパフォーマンスの評価	66	コーポレートガバナンス報告書
102-29	経済、環境、社会へのインパクトの特定とマネ	8-9/21/64/73-	コーポレートガバナンス

	ジメント	74/93-95	報告書 CSRマネジメント リスクマネジメント
102-30	リスクマネジメント・プロセスの有効性	61/65-66/73-74	コーポレートガバナンス 報告書
102-31	経済、環境、社会項目のレビュー	64/93-95	CSRマネジメント リスクマネジメント 環境マネジメントシステム
102-32	サステナビリティ報告における最高ガバナンス 機関の役割	バリューレポート の作成にあたり、 取締役会議長およ びCEO,CFOのレ ビュー／承認を受 け、発行していま す。	-
102-33	重大な懸念事項の伝達	65-66/73-74	コーポレートガバナンス 報告書 CSRマネジメント リスクマネジメント
102-34	伝達された重大な懸念事項の性質と総数	73-74	リスクマネジメント
102-35	報酬方針	67-68	コーポレートガバナンス 報告書
102-36	報酬の決定プロセス	67-68	コーポレートガバナンス 報告書
102-37	報酬に関するステークホルダーの関与	-	コーポレートガバナンス 報告書 株主総会招集通知
102-38	年間報酬総額の比率	-	-
102-39	年間報酬総額比率の増加率	-	-
5.ステークホルダー・エンゲージメント			
102-40	ステークホルダー・グループのリスト	3-4/94	コミュニケーションの強 化
102-41	団体交渉協定	-	ESGデータ
102-42	ステークホルダーの特定および選定	2-4	コミュニケーションの強 化 ステークホルダーダイア ログ
102-43	ステークホルダー・エンゲージメントへのアプロ ーチ方法	93-95	コミュニケーションの強 化
102-44	提起された重要な項目および懸念	93-95	コミュニケーションの強

			化
6.報告実務			
102-45	連結財務諸表の対象になっている事業体	109-110	有価証券報告書
102-46	報告書の内容および項目の該当範囲の確定	6	CSRマネジメント 各ガイドライン対照表
102-47	マテリアルな項目のリスト	3-4/93-94	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント
102-48	情報の再記述	-	該当なし
102-49	報告における変更	-	該当なし
102-50	報告期間	6	-
102-51	前回発行した報告書の日付	バリュールポート 2019 2019年9 月	-
102-52	報告サイクル	年次	年次
102-53	報告書に関する質問の窓口	裏表紙	CSR部
102-54	GRIスタンダードに準拠した報告であることの主張	-	-
102-55	内容索引	-	各ガイドライン対照表
102-56	外部保証	111-113	第三者保証/検証 ESGデータ

特定開示項目 経済

基準	内容	バリュールポート 2019 掲載ページ	Web
経済パフォーマンス			
201-1	創出、分配した直接的経済価値	13/97-106/109-110	有価証券報告書
201-2	気候変動による財務上の影響、その他のリスクと機会	8-9/21-22/61	気候変動・水リスクへの対応 有価証券報告書
201-3	確定給付型年金制度の負担、その他の退職金制度	-	有価証券報告書
201-4	政府から受けた資金援助	-	有価証券報告書
間接的な経済的インパクト			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/26/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 医療アクセスの拡大

103-2	マネジメント手法とその要素	26	CSRマネジメント 医療アクセスの拡大 第一三共グループ医療アクセス方針
103-3	マネジメント手法の評価	26/94	医療アクセスの拡大 研究開発の促進 Research & Development 医薬品アクセス向上 Availability 地域医療基盤の強化 Capacity Building
203-1	インフラ投資および支援サービス	94	研究開発の促進 Research & Development 医薬品アクセス向上 Availability 地域医療基盤の強化 Capacity Building
203-2	著しい間接的な経済的インパクト	-	タンザニアにおける移動診療サービスの継続実施 中国における保健人材の育成 ベトナムにおけるMRワクチン製造に関する技術協力
調達慣行			
204-1	地元サプライヤーへの支出の割合	-	-
腐敗防止*			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント コンプライアンス経営の推進
103-2	マネジメント手法とその要素	23	CSRマネジメント グローバルコンパクト コンプライアンス経営の推進

103-3	マネジメント手法の評価	23/93	コンプライアンス体制
205-1	腐敗に関するリスク評価を行っている事業所	-	-
205-2	腐敗防止の方針や手順に関するコミュニケーションと研修	-	グローバルコンパクト コンプライアンス体制 ESGデータ
205-3	確定した腐敗事例と実施した措置	111	コンプライアンス体制

特定開示項目 環境

基準	内容	バリューレポート 2019 掲載ページ	Web
原材料			
301-1	使用原材料の重量または体積	-	-
301-2	使用したリサイクル材料	-	-
301-3	再生利用された製品と梱包材	-	ESGデータ 環境パフォーマンスデータ
エネルギー			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21-22/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 環境経営の推進 気候変動・水リスクへの対応
103-2	マネジメント手法とその要素	22	CSRマネジメント 環境マネジメントシステム 省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み 気候変動・水リスクへの対応
103-3	マネジメント手法の評価	22/94	省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み 環境パフォーマンスデータ
302-1	組織内のエネルギー消費量	-	環境パフォーマンスデータ
302-2	組織外のエネルギー消費量	-	環境パフォーマンスデータ

			タ
302-3	エネルギー原単位	-	-
302-4	エネルギー消費量の削減	-	省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み 環境パフォーマンスデータ
302-5	製品およびサービスのエネルギー必要量の削減	-	-

水

103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21-22/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 環境経営の推進 気候変動・水リスクへの対応
103-2	マネジメント手法とその要素	22	CSRマネジメント 環境マネジメントシステム 気候変動・水リスクへの対応
103-3	マネジメント手法の評価	22/94	気候変動・水リスクへの対応 環境パフォーマンスデータ
303-1	水源別の取水量	111	環境パフォーマンスデータ
303-2	取水によって著しい影響を受ける水源	-	気候変動・水リスクへの対応
303-3	リサイクル・リユースした水	-	-

生物多様性

103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21-22/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 環境経営の推進 生物多様性への取り組み
103-2	マネジメント手法とその要素	22	CSRマネジメント 環境マネジメントシステム 生物多様性への取り組み

103-3	マネジメント手法の評価	22/94	生物多様性への取り組み 環境パフォーマンスデータ
304-1	保護地域および保護地域ではないが生物多様性価値の高い地域、もしくはそれらの隣接地域に所有、賃借、管理している事業サイト	-	生物多様性への取り組み
304-2	活動、製品、サービスが生物多様性に与える著しいインパクト	-	生物多様性への取り組み
304-3	生息地の保護・復元	-	生物多様性保全への取り組み
304-4	事業の影響を受ける地域に生息するIUCNレッドリストならびに国内保全種リスト対象の生物種	-	-

大気への排出

103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21-22/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 環境経営の推進 気候変動・水リスクへの対応
103-2	マネジメント手法とその要素	22	CSRマネジメント 環境マネジメントシステム 省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み 気候変動・水リスクへの対応
103-3	マネジメント手法の評価	22/94	省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み 環境パフォーマンスデータ
305-1	直接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ1）	111	省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み 環境パフォーマンスデータ
305-2	間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ2）	111	省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み 環境パフォーマンスデータ
305-3	その他の間接的な温室効果ガス（GHG）排出量（スコープ3）	-	省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み

			環境データブック2019
305-4	温室効果ガス（GHG）排出原単位	-	省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み 環境パフォーマンスデータ
305-5	温室効果ガス（GHG）排出量の削減	22	省エネルギー・地球温暖化防止への取り組み 環境パフォーマンスデータ
305-6	オゾン層破壊物質（ODS）の排出量	-	-
305-7	窒素酸化物（NOx）、硫黄酸化物（SOx）、およびその他の重大な大気排出物	-	環境リスク低減
排水および廃棄物			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21-22/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 環境経営の推進
103-2	マネジメント手法とその要素	22	CSRマネジメント 環境マネジメントシステム 資源の有効活用・環境負荷の削減
103-3	マネジメント手法の評価	94	環境リスク低減 資源の有効活用・環境負荷の削減 環境パフォーマンスデータ
306-1	排水の水質および排出先	111	環境リスク低減
306-2	種類別および処分方法別の廃棄物	-	環境データブック2019
306-3	重大な漏出	-	環境リスク低減 環境パフォーマンスデータ
306-4	有害廃棄物の輸送	-	環境リスク低減
306-5	排水や表面流水によって影響を受ける水域	-	環境リスク低減
環境コンプライアンス			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21-22/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント

			環境経営の推進
103-2	マネジメント手法とその要素	22	CSRマネジメント 環境マネジメントシステム
103-3	マネジメント手法の評価	22/93	環境マネジメントシステム 環境リスク低減 資源の有効活用・環境負荷の低減
307-1	環境法規制の違反	-	-
サプライヤーの環境面のアセスメント			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21-22/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 環境経営の推進
103-2	マネジメント手法とその要素	22	CSRマネジメント 環境マネジメントシステム
103-3	マネジメント手法の評価	22/93	環境マネジメントシステム
308-1	環境基準により選定した新規サプライヤー	-	-
308-2	サプライチェーンにおけるマイナスの環境インパクトと実施した措置	-	環境マネジメントシステム

特定開示項目 社会

基準	内容	バリューレポート 2019 掲載ページ	Web
雇用			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/24/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 社員と会社の相互の成長
103-2	マネジメント手法とその要素	24	CSRマネジメント 社員と会社の相互の成長 人材の採用・育成
103-3	マネジメント手法の評価	24/94/112	人材の採用・育成

			ダイバーシティ&インクルージョンの推進 ESGデータ
401-1	従業員の新規雇用と離職	111-112	ESGデータ
401-2	正社員には支給され、非正規社員には支給されない手当	-	-
401-3	育児休暇	-	ESGデータ
労使関係			
402-1	事業上の変更に関する最低通知期間	-	組織風土の醸成
労働安全衛生			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/24/92-95	CSRマネジメント 社員と会社の相互の成長
103-2	マネジメント手法とその要素	24	CSRマネジメント 組織風土の醸成 労働安全衛生の推進
103-3	マネジメント手法の評価	24/94	組織風土の醸成 労働安全衛生の推進 ESGデータ
403-1	正式な労使合同安全衛生委員会への労働者代表の参加	-	-
403-2	傷害の種類、業務上傷害・業務上疾病・休業日数・欠勤および業務上の死亡者数	-	ESGデータ
403-3	疾病の発症率あるいはリスクが高い業務に従事している労働者	-	-
403-4	労働組合との正式協定に含まれている安全衛生条項	-	組織風土の醸成
研修と教育			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/24/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 社員と会社の相互の成長
103-2	マネジメント手法とその要素	24	CSRマネジメント 社員と会社の相互の成長 人材の採用・育成 ダイバーシティ&インクルージョンの推進 組織風土の醸成

103-3	マネジメント手法の評価	24/94/111-112	人材の採用・育成 ダイバーシティ&インクルージョンの推進 組織風土の醸成
404-1	従業員一人あたりの年間平均研修時間	-	ESGデータ
404-2	従業員スキル向上プログラムおよび移行支援プログラム	24/111-112	人材の採用・育成 ダイバーシティ&インクルージョンの推進 組織風土の醸成
404-3	業績とキャリア開発に関して定期的なレビューを受けている従業員の割合	-	-

ダイバーシティと機会均等

103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/24/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント 社員と会社の相互の成長
103-2	マネジメント手法とその要素	24	CSRマネジメント 社員と会社の相互の成長 ダイバーシティ&インクルージョンの推進
103-3	マネジメント手法の評価	24/94	ダイバーシティ&インクルージョンの推進
405-1	ガバナンス機関および従業員のダイバーシティ	71-72/77/112	ESGデータ
405-2	基本給と報酬総額の男女比	-	-

人権アセスメント

103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/23/92-95	CSRマネジメント コンプライアンス経営の推進
103-2	マネジメント手法とその要素	23	CSRマネジメント コンプライアンス経営の推進 コンプライアンス体制 人権尊重 持続可能な調達 国連グローバル・コンパクト

103-3	マネジメント手法の評価	23/94/111-112	コンプライアンス体制 人権尊重 持続可能な調達
412-1	人権レビューやインパクト評価の対象とした事業所	-	-
412-2	人権方針や手順に関する従業員研修	23/111	ESGデータ コンプライアンス体制 人権尊重 国連グローバル・コンパクト
412-3	人権条項を含むもしくは人権スクリーニングを受けた重要な投資協定および契約	-	-

地域コミュニティ

103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	92-95	CSRマネジメント コミュニケーションの強化 社会貢献活動
103-2	マネジメント手法とその要素	92-95	CSRマネジメント コミュニケーションの強化 社会貢献活動
103-3	マネジメント手法の評価	94	コミュニケーションの強化 地域社会とのコミュニケーション 社会貢献活動
413-1	地域コミュニティとのエンゲージメント、インパクト評価、開発プログラムを実施した事業所	-	地域医療基盤の強化 Capacity Building
413-2	地域コミュニティに著しいマイナスのインパクト（顕在的、潜在的）を及ぼす事業所	-	環境リスク低減

サプライヤーの社会面のアセスメント*

103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	92-95	CSRマネジメント 持続可能な調達
103-2	マネジメント手法とその要素	92-95	CSRマネジメント 人権尊重

			持続可能な調達 国連グローバル・コンパクト
103-3	マネジメント手法の評価	93	人権尊重 持続可能な調達
414-1	社会的基準により選定した新規サプライヤー	-	-
414-2	サプライチェーンにおけるマイナスの社会的インパクトと実施した措置	-	持続可能な調達
公共政策			
415-1	政治献金	-	ESGデータ
顧客の安全衛生			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/27/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント コンプライアンス経営の推進 コミュニケーションの強化
103-2	マネジメント手法とその要素	21/27/92-95	CSRマネジメント コンプライアンス経営の推進 コミュニケーションの強化 医療関係者・患者さんとのコミュニケーション 品質と安全性の確保と安定供給への取り組み 臨床試験情報の開示について
103-3	マネジメント手法の評価	27/90/93-94	倫理的マーケティング 医療関係者・患者さんとのコミュニケーション 品質と安全性の確保と安定供給への取り組み ESGデータ
416-1	製品およびサービスのカテゴリーに対する安全衛生インパクトの評価	75-76/78/90-91/93-94	臨床試験情報の開示について
416-2	製品およびサービスの安全衛生インパクトに関する違反事例	-	-

マーケティングとラベリング			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/27/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント コンプライアンス経営の推進 コミュニケーションの強化
103-2	マネジメント手法とその要素	21/27/92-95	CSRマネジメント コンプライアンス経営の推進 コミュニケーションの強化 医療関係者・患者さんとのコミュニケーション
103-3	マネジメント手法の評価	27/90/94	倫理的マーケティング 医療関係者・患者さんとのコミュニケーション 臨床試験情報の開示について ESGデータ
417-1	製品およびサービスの情報とラベリングに関する要求事項	27/75-76/78/90/93-94	倫理的マーケティング 医療関係者・患者さんとのコミュニケーション
417-2	製品およびサービスの情報とラベリングに関する違反事例	-	-
417-3	マーケティング・コミュニケーションに関する違反事例	-	-
社会経済面のコンプライアンス*			
103-1	マテリアルな項目とその該当範囲の説明	21/23/92-95	第一三共の価値創造プロセス CSRマネジメント コンプライアンス経営の推進
103-2	マネジメント手法とその要素	23/92-95	CSRマネジメント コンプライアンス体制 人権尊重

			<p>情報セキュリティ</p> <p>企業活動の透明性確保</p>
103-3	マネジメント手法の評価	23/93	<p>コンプライアンス体制</p> <p>人権尊重</p> <p>情報セキュリティ</p> <p>企業活動の透明性確保</p> <p>財務・税務コンプライア ンスへの取り組み</p>
419-1	社会経済分野の法規制違反	-	-